

平成26年度 長野市地域包括支援センター事業報告

1 担当地区及び高齢者人口(65歳以上人口)

(単位:件)

センター名	担当地区(上段)/高齢者人口(下段)					計	前年度
中部 長野市	信州新町 2,075	中条 992	戸隠 1,680	鬼無里 838		5,585	5,616
コンフォートにしつるが (福)ふじ	第一 2,046	第三 2,000	第四 951	第五 1,274		6,271	6,122
博愛の園 (福)博愛会	第二 3,627	浅川 2,530	芋井 877			7,034	6,921
安茂里 (福)長野市社会福祉協議会	安茂里 5,955	小田切 450	七二会 804			7,209	7,074
芹田 (福)長野南福祉会	芹田 6,019					6,019	5,878
富竹の里 (福)光仁会	古里 3,646	柳原 1,770	長沼 958			6,374	6,187
ケアポート三輪 (医)公生会	三輪 4,774					4,774	4,703
吉田	吉田 4,250					4,250	4,175
コンフォートきたながいけ (福)ふじ	大豆島 2,691	朝陽 3,906				6,597	6,392
ニチイケア高田 (株)ニチイ学館	古牧 5,551					5,551	5,362
若槻ホーム (福)若槻ホーム	若槻 5,349					5,349	5,241
豊野サブセンター (福)長野市社会福祉協議会	豊野 3,008					3,008	2,948
南部 長野市	篠ノ井 (中央・信里・東) 7,263	大岡 550				7,813	7,333
コスモス (医)コスモス	更北 7,594					7,594	7,311
星のさと (医)みずび会	篠ノ井 (共和) 1,180	川中島 6,580				7,760	7,279
桜ホーム (医)博人会	篠ノ井 (川柳・塩崎) 2,823	信更 1,036				3,859	3,695
ケアプラザわかほ (福)善光寺大本願福祉会	若穂 3,771	松代(～H27.2.28) 6,135				(9,906) 3,771	9,662
長野松代総合病院 長野県厚生農業協同組合連合会	松代 6,135	(H27.3.1～)				6,135	
高齢者人口合計 (高齢化率)						104,953 (27.4%)	101,899 (26.5%)

※高齢者人口 ; 平成27年4月1日現在(長野市企画課統計)

長野市人口合計 382,738 384,202

※前年度:平成26年4月1日現在(長野市企画課統計)

2 職員数(非常勤及び兼務を含む)

(単位:件)

センター名	保健師 看護師	社会福祉士	主任ケアマネ	介護支援専門員	事務職	計	前年度
中 部	5.0	2.0	2.0	2.0	1.7	12.7	13.7
博愛の園	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	4.5	4.5
安茂里(豊野サブセン ター含む)	2.0	3.0	2.0	1.0		8.0	8.0
芹田	1.4	1.0	1.0	2.3		5.7	3.5
富竹の里	1.0	1.0	1.0	0.6	0.2	3.8	3.6
ケアポート三輪	2.0	1.0	1.0			4.0	4.0
吉田	1.0	1.0	1.0	1.0		4.0	4.0
コンフォートきたながいけ	2.0	1.0	1.0			4.0	5.0
コンフォートにしつるが	1.0	2.0	1.0			4.0	3.0
ニチイケア高田	1.0	1.0	1.0		1.0	4.0	4.0
若槻ホーム	1.0	1.0	2.0			4.0	4.0
南 部	3.0	1.0	1.0	1.0	1.7	7.7	8.0
コスモス	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	5.0	5.0
桜ホーム	1.0	1.0	1.0			3.0	3.0
星のさと	1.0	2.5	1.0		0.6	5.1	5.1
ケアプラザわかほ	1.0	1.0	1.0	0.4	0.5	3.9	3.9
長野松代総合病院	1.0	1.0	1.0	2.0		5.0	
合 計	26.4	22.5	20.0	12.3	7.2	88.4	82.3

※職員数 ; 平成27年4月1日現在

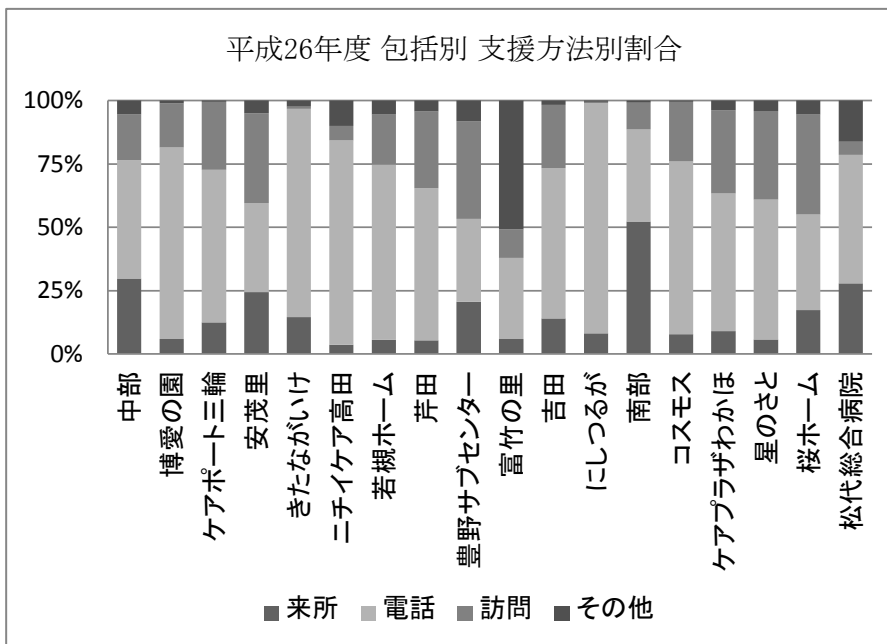
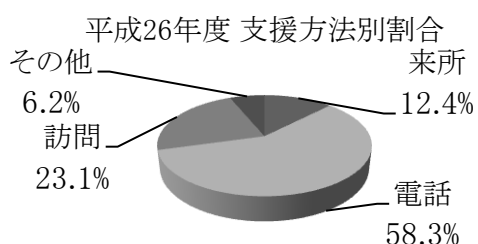
3 総合相談支援事業

(事業内容)

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、どのような援助が必要かを把握し、適切なサービスや機関・制度の利用へつなげるなどの支援を行う。

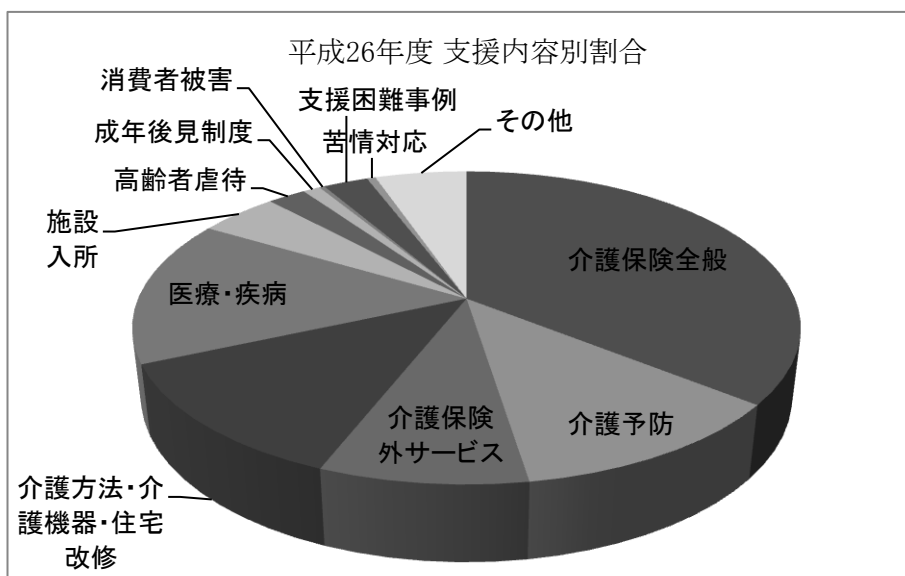
(1) 相談支援延件数 (単位:件)

支援方法	H26年度	H25年度
来 所	2,845	2,514
電 話	13,383	13,270
訪 問	5,301	5,029
そ の 他	1,439	920
計	22,968	21,733



(2) 相談支援内容別割合

項 目	H26年度割合
介護保険全般	35.7%
介護予防	11.8%
介護保険外サービス	8.5%
介護方法・介護機器・住宅改修	12.4%
医療・疾病	15.1%
施設入所	4.6%
高齢者虐待	2.2%
成年後見制度	1.0%
消費者被害	0.3%
支援困難事例	2.6%
苦情対応	0.5%
その他	5.3%



(3) 地域包括ケア研修会

地域包括ケア体制の構築のために必要となる社会資源の把握やネットワーク構築についての研修会を開催。(主な開催内容抜粋)

主催包括	開催日	内容(テーマ)
中部	H26.9.19	認知症地域支援関係者等研修会
博愛の園	H26.7.28	地域での見守り活動における地域課題と連携強化
ケアポート三輪	H27.3.12	特殊詐欺の現状について～地域で支えあうために～
安茂里	H26.6.13	高齢者の消費者被害の実情と対処方法
吉田	H26.6.23	地区福祉関係団体の情報交換による地域課題及び地域資源の共有
豊野サブ	H26.11.18	東北4地区の保健・福祉関係者による地域の課題解決のための関係機関の連携について
コンフォートきたながいけ	H27.3.4	高齢者の消費者被害に多いトラブルや手口その対処方法や見守り等の予防について
コンフォートにしつるが	H27.3.11	警察が取り扱う高齢者の事象について
コスモス	H26.10.27	医療と介護が目指すもの
ケアプラザわかほ	H26.6.12	若穂地区の生活課題を整理し、高齢者を支えるためのネットワーク作りを行う
ニチケア高田	H26.12.19	認知症の方を取り巻く現状と課題についての意見交換会
星のさと	H26.10.10	自分(家族)が認知症になった時、どんな地域だと幸せに暮らせるか
若槻ホーム	H26.8.29	若槻地区の地域課題について～ネットワークの構築を目指して～
富竹の里	H27.3.10	病院の機能分化と退院調整の現状について
桜ホーム	H26.6.12	地域における認知症高齢者の方への支援について

(4) 認知症高齢者及び家族支援

高齢者の増加に伴い、認知症高齢者の増加しています。認知症の正しい理解の普及と予防および早期発見、認知症の人を支えるネットワークの構築、認知症を在宅で介護している介護者の支援を行なう

ア. 認知症に関する相談事業

中部地域包括支援センターにおいて専門医などによる認知症相談会を開催。

認知症相談会開催概要

相談回数	16回	長野市役所・篠ノ井公民館
相談件数	38件	
相談医	12医師	長野市医師会・更科医師会から派遣

相談者の年齢

年齢	性別	
	男	女
60歳代	4	2人
70歳代	3	11人
80歳代	9	9人
合計	12人	22人

相談内容別件数（重複あり）

相談内容	件数
認知症状に対する対応	11件
自分又は家族の現状が認知症か心配	21件
疾患の理解	4件
今後の生活の送り方を知りたい	10件
治療方法を知りたい	3件
受診へのつなげ方	13件
受診の際のアドバイス	14件
受診の時期・必要性があるか	10件
病気の経過を知りたい	2件
車の運転を止めさせたい	1件
金銭・財産管理について	1件
内服拒否への対応	1件
内服中の薬の影響について	1件
認知症か精神疾患であるのかとその対応	2件

相談者の続柄（重複あり）

続柄	人数
本人	9人
配偶者(夫・妻)	13人
子	12人
子の配偶者	2人
兄弟姉妹	5人
ケアマネジャー	2人
その他(孫・義妹)	4人
計	47人

かかりつけ医（認知症相談医等）によるもの忘れ相談事業

平成26年6月から実施した新規事業。本人の受診が円滑にできるように、家族等が認知症相談医等に無料相談できる事業。地域包括支援センターが窓口となり実施

平成26年度相談件数 16

年齢	性別	
	男	女
70歳代	2件	4件
80歳代	4件	6件
合計	6件	10件

相談後の状況 *重複あり

異常なし	経過観察	要検査	要治療
0件	2件	11件	6件

相談後のフォロー

相談医でフォロー	専門医紹介
14件	2件

認知症初期集中チーム

認知症の人やその家族に関わるために「認知症初期集中支援チーム」を実施するため、市役所内に設置し医療・介護の専門職による早い段階からのかかわりで早期診断・早期対応できることにより、支援体制を組み在宅支援の調整を行なう

対応実績

初期集中チーム相談件数	44件
訪問延べ数	217件
検討会議	24回

チーム員スタッフ(11人)

専門医(2)
保健師(4) 看護師(1)
作業療法士(3)
社会福祉士(1)

介護サービスの導入

介護保険	19人
インフォーマルサービス	1人
併用	3人
導入なし	13人

※報告者60人中支援終了36人の状況

終了時の認知症医療

通院治療	28人
服薬のみ	2人
入院	2人
導入なし	4人

※報告者60人中支援終了36人の状況

介入後認知症の診断あり

あり	31人	アルツハイマー病	25人
		脳血管性認知症	0人
		レビー小体型認知症	3人
		前頭側頭型認知症	3人
なし	3人	MCI(軽度認知障害)	
		気質製精神障害	
不明	2人	未受診	

※報告者60人中支援終了36人の状況

イ. 認知症の人及び家族を地域で支援する事業

認知症サポーター講座

市民のみなさんが認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を暖かく見守り支援できる人(認知症サポーター)が地域で増えるように実施。地域包括支援センターの職員もサポーター講座で指導ができるキャラバン・メイト(専門研修修了者)の研修を受け、各地域で実施。平成26年からの新規事業として、行方不明者情報発信メール配信システムを実施。認知症サポーター講座受講者も協力者として登録している。

キャラバン・メイト数	457人
認知症サポーター数	17,597人
メール配信登録者数	140人

認知症カフェ(オレンジカフェ)への支援

認知症の人ができることを発揮できる自己実現の場、家族が介護の悩みなどを共有できる場、地域の人が認知症の人が認知症を理解できるコミュニティの場として開設。長野市では平成26年度から設立にあたり支援。平成26年度は5ヶ所開設された。

平成26年度開設の5ヶ所 篠ノ井・古牧・芹田・柳原・豊野

安心おかえりカルテの作成支援

平成26年10月から実施の事業。認知症高齢者が徘徊等により行方不明になった際、家族が警察への行方不明者届に活用できるように、認知症高齢者本人に関する情報を記載するカルテの作成支援事業。地域包括支援センターが主体となって作成支援を実施

平成26年度 作成数 44件

4 権利擁護事業

(事業内容)

高齢者虐待や消費者被害などの権利侵害に対する支援を図るとともに、成年後見制度等の活用に向けた支援を行う。

(1) 高齢者虐待防止ネットワーク運営協議会

全体会 H26.5.22 ・平成25年度高齢者虐待対応状況について
 ・平成26年度高齢者虐待防止講演会について
 ・平成26年度高齢者虐待防止啓発活動について

全体会 H27.1.22 ・高齢者虐待防止講演会実施報告
 ・活動報告について(高齢者福祉課)
 ・関係機関における事例等について

(2) 高齢者虐待防止講演会の開催

日 時 H26.11.12
 講 師 認知症介護研究・研修仙台センター主任研修研究員 矢吹 知之 氏
 演 題 「高齢者の早期虐待の防止について パート2 ～チームワークによる解決に向けて～」
 参 加 者 208人

(3) 高齢者虐待予防ミニ講座

実施回数 11回
 参加人数 339人
 主催の団体等 民生児童委員会定例会、お茶のみサロンなど

(4) 高齢者虐待相談通報件数(福祉事務所分を含む) ※養護者に関するもの (単位:件)

		H26年度	H25年度	H24年度
実件数		71	77	89
(うち包括分)		(52)	(62)	(68)
相談 通報者内訳	本人	2	12	14
	養護者	9	12	4
	その他	60	53	71
	計	71	77	89

(5) 権利擁護に関する関係団体との連携

高齢者の権利擁護業務について支援・対応するためには、関係団体との連携が欠かせません。
 平成26年度、連携を行った主な団体は次のとおりです。

- ・長野市福祉事務所(高齢者福祉課、厚生課篠ノ井分室) ・保健所健康課
- ・長野中央警察署、長野南警察署
- ・長野市社会福祉協議会(日常生活自立支援事業担当、地区コーディネーターなど)
- ・長野市成年後見支援センター
- ・社会福祉士会 ・弁護士会 ・司法書士会
- ・長野県消費生活センター、長野市消費生活センター
- ・民生児童委員協議会 等

5 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(事業内容)

高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続するため、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントが実践できるように、地域の関係機関との連携、ネットワークを構築するとともに、個々のケアマネジャーへのサポートを行う。

(1) ケアマネジャーに対する研修会の実施

全体研修会

(延参加者 473人)

H26.10.20	演 題	「地域包括ケアの中でケアマネジャーの役割とは」
	講 師	桜美林大学 白澤政和教授
H26.11.10	演 題	「介護保険制度改正に向けて」
		～これからの介護支援専門員に求められる専門性について～
	講 師	一般社団法人日本介護支援専門員協会 鷲見よしみ会長

地域包括支援センター単位ケアマネジャー連絡会

回数 48回 参加者 828人

(課題)

連絡会及び研修会を開催する地域包括支援センターの主任ケアマネのスキルアップが必要である。

今後、開催が多くなると考えられるケア会議との調整が必要である。

(今後の方針)

事例検討は地域ケア会議の実施、多職種連携を進める基本のなるところなので、継続して実施していく。

(2) 関係機関とのネットワークと多職種連携研修会の実施

県主催の在宅医療地域リーダー研修会に、地域包括支援センターの主任ケアマネが出席し、医師等と学習し、今後の市内の連携について検討。また、在宅医療の推進をすすめるために長野市医師会と共催にて多職種連携研修会を開催。

在宅医療・介護に関する市民公開講座(参加者 223人)

H27.1.24	テーマ	「いつまでも安心して在宅で暮らせるために」
	基調講演	「住み慣れた家で安心して医療・介護を受ける」
		～理想的な”健康増進～在宅ケア”をめざして～
	講 師	東京大学 高齢社会総合研究機構 准教授 飯島勝矢医師
	情報提供	「在宅医療・介護の実際」
	情報提供者	医師、歯科医師、介護支援専門員、地域包括支援センター

(3) ケアマネジャーへのサポートの実際

ケアマネ支援としてのケア会議開催数	75回
ケース検討会等	165回

(課題)

サービス担当者会議で介護支援専門員が、日頃の業務では会議参加を要望しているも、専門職が諸般の事情で参加が難しいことがある。

(今後の方針)

サービス担当者会議後のケアプランの確認や、支援の方向性の確認をし、事例を包括の業務にフィードバックするためにも、最後まで積極的に関わっていくことが必要である。

ケア会議、事例検討を実施のさい、課題の共有、事例の評価などを行なうのにエコマップや課題整理総括表などのツールの活用を検討していく。

(4) 関係機関との連携強化

平成27年度の介護保険制度の改正を見据えて、介護保険課が調査した要支援者が利用している訪問介護及び通所介護の実態調査に協力。

調査名 要支援者の訪問介護及び通所介護の実態調査

調査時期 平成27年6月

調査対象者 2,537人(平成26年7月に市内地域包括支援センターが給付管理を行なった要支援者)

6 介護予防ケアマネジメント事業

(事業内容)

高齢者が要介護状態になることを予防し、高齢者ができる限り自立した生活を送れるように支援を行う。

(1) はつらつアップ高齢者(二次予防事業の対象者)に対するケアマネジメント

	H26年度	H25年度	H24年度
はつらつアップ高齢者数	9,762	9,935	9,921
サービス計画作成数	621 (6.4%)	681 (6.4%)	586 (6.9%)

(2) 介護保険要支援認定者に対するケアマネジメント(予防給付ケアマネジメント)

地区別要支援認定者数及び予防給付サービス利用者数

平成27年3月利用者

		要支援1	要支援2	認定者計	予防給付サービス	
					利用者数	利用率
中部包括	戸隠	52	23	75	48	64.0%
	鬼無里	30	19	49	32	65.3%
	信州新町	74	40	114	82	71.9%
	中条	69	43	112	75	67.0%
博愛の園	第二	154	130	284	148	52.1%
	浅川	72	43	115	62	53.9%
	芋井	27	18	45	20	44.4%
安茂里	安茂里	190	155	345	210	60.9%
	小田切	7	17	24	14	58.3%
	七二会	51	33	84	44	52.4%
芹田	芹田	156	136	292	196	67.1%
ケアポート三輪	三輪	248	160	408	257	63.0%
コンフォートきたながいけ	大豆島	71	74	145	96	66.2%
	朝陽	106	115	221	139	62.9%
ニチイケア高田	古牧	175	145	320	222	69.4%
若槻ホーム	若槻	153	148	301	195	64.8%
豊野サブセンター	豊野	73	68	141	83	58.9%
南部包括	篠ノ井(中央・信里・東福寺・西寺尾)	200	212	412	262	63.6%
	大岡	37	10	47	31	66.0%
コスモス	更北	181	224	405	282	69.6%
星のさと	篠ノ井(共和)	39	34	73	38	52.1%
	川中島	174	188	362	232	64.1%
ケアプラザわかほ	若穂	110	108	218	130	59.6%
富竹の里	古里	93	87	180	117	65.0%
	柳原	44	45	89	64	71.9%
	長沼	19	18	37	16	43.2%
吉田	吉田	174	119	293	187	63.8%
コンフォートにしつるが	第一	73	70	143	87	60.8%
	第三	85	87	172	107	62.2%
	第四	30	39	69	42	60.9%
	第五	38	39	77	54	70.1%
桜ホーム	篠ノ井(川柳・塩崎)	86	92	178	119	66.9%
	信更	27	41	68	35	51.5%
長野松代総合病院	松代	222	189	411	232	56.4%
市外		6	7	13	5	38.5%
合計		3,346	2,976	6,322	3,963	62.7%
前年度		3,068	2,879	5,947	3,646	61.3%

※住民票住所を基準にしているため、各センターの実際の介護予防支援数とは一致しません。

余 白